

平成 16 年 6 月吉日

各 位

APRICOT 2005 日本実行委員会
実行委員長 山 口 英

APRICOT 2005 開催について (お知らせ)

拝啓 貴組織におかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。
また平素はご厚情を賜り深く御礼申し上げます。

さて、先ごろマレーシア、クアラルンプールで開催されました第 9 回 APRICOT において、京都が次期開催地に正式決定されましたのでご報告申し上げます。

会議名: APRICOT 2005
<http://www.2005.apricot.net/>
会 期: 2005 年 2 月 16 日(水) - 25 日(金)10 日間
会 場: 京都国際会館(KICH)

APRICOT とは、ネットワーク運用に携わる技術者を対象とした実用的な技術や知識の習得を目指す会議の名称です。インターネット利用が急速に拡大しているアジアにおいて、APRICOT は、世界トップレベルの技術者を講師に招き、技術者の人材養成、実用的な技術と知識の習得を主な目的として毎年 1 回開催されています。参加対象には各国や地域のバックボーン・ネットワークの運用技術者、WWW 提供サービスや企業のイントラネットなどの担当者、商用サービスプロバイダ(ISP)、さらに機器やソフトのメーカーなどが含まれます。

京都で開催される APRICOT 2005 は、10 回目を数える節目の会であると同時に、日本での開催は今回が初めてでもあります。是非、盛会の評を博し、記憶に残る会合にしたいと現在、魅力あふれる企画立案に力を注いでおります。

Web サイト(<http://www.2005.apricot.net/>)にて、登録開始など随時お知らせしてまいります。ご関心をお寄せいただければ誠に幸甚に存じます。また、ご意見、ご不明な点などございましたら、下記開催事務局まで、ご一報たまわりたくお願い申し上げます。

敬具

[お問い合わせ先]

APRICOT 2005 日本実行委員会 開催事務局 (株式会社イーサイド内)
〒107-0052 東京都港区赤坂 4-1-32 赤坂ビル 2F
Tel: 03-3585-8161 Fax: 03-3585-8162
e-mail: apricot-info@e-side.co.jp

APRICOT 概要

Asia Pacific Regional INTERNET Conference on Operational Technologies

APRICOT は、アジア太平洋地域のインターネットインフラを発展させるために、技術者に必要な知識や技術を向上させることを目的として開催されるフォーラムです

APRICOT は、1996 年の設立以来、アジア太平洋地域でインターネットを構築する技術者が、同じく努力をする研究者から、また最先端を走る世界のリーダーたちから縦横に学ぶことができるよう、教育的プログラムを提供してきました。

現在では、アジア太平洋地域のインターネット社会のなかで最高峰に位置する会議と認識されており、この地域で活動するさまざまな組織が集い、併せて年次総会を開催しています。インターネット・ワールドを牽引する英知が集結する極めて重要な場といえます。

APRICOT では、2回のソーシャルイベントのほか、昼食とコーヒーブレイクが提供されます。参加者、特に発展途上国の技術者にとって、これはトップレベルの技術者と直に会話ができる貴重な機会です。セッションで得た知識に加え、そこで築いた人脈は、自国・地域のインターネットインフラ整備を進めるうえで、また問題の解決策を模索するうえで、大変大きな助けとなっています。

過去開催実績

開催年	開催地	参加者数	参加国数	協賛団体数	費用 (1000s US\$)
1996	シンガポール	280	18	10	n/a
1997	香港	630	25	27	318
1998	フィリピン	320	24	18	256
1999	シンガポール	632	25	19	131
2000	韓国	850	36	37	365
2001	マレーシア	888	33	32	239
2002	タイ	645	30	26	189
2003	台湾	1035	30	43	597

会議の構成

APRICOT は 10 日間にわたり、7 つに部分から構成されています。

1 .	ワークショップ	5 日間で 5 つのトラックを実施	(第 1-5 日目)
2 .	チュートリアル	2 日間で 6 つのトラックを実施	(第 6・7 日目)
3 .	カンファレンス	2 日間で 5 つのトラックを実施	(第 8・9 日目)
4 .	APNIC AMM	終日実施	(第 10 日目)
5 .	BoF ミーティング	夕刻に実施	(第 6-8 日目)
6 .	AP*(AP スター) ミーティング	期間中を通して開催	(第 1-9 日目)
7 .	ソーシャル アクティビティ	オープニングレセプション ランチ クロージングソーシャル	(第 7 日目夕) (第 6-10 日目) (第 9 日目夕)

APRICOT 2004 開催概要

開催地: マレーシア クアラルンプール

ホスト: PIKOM

参加者数: 約 800 名
約 45 ヶ国

AU 45 名	KR 15 名
BD 20	MY 230
CN 25	SG 55
HK 20	TH 25
ID 30	TW 15
IN 25	US 45
JP 50	

プログラム構成: 全 10 日間

- ・ワークショップ(1 日目から 5 日まで)約 150 名
5 日間 6トラックパラレル 各トラック 20-25 名参加
参加費: 約 50,000 円(昼食付)
- ・チュートリアル(6 日目から 7 日目)約 400 名(延べ)
2 日間 約 10 トラックパラレル(内 APNIC 1 トラック)
参加費: 1 日(終日)約 12,000 円(昼食付)
- ・コンファレンス(8 日目から 9 日目)約 400 名
2 日間 約 5 トラックパラレル(内 APNIC 1 トラック)
参加費: 2 日間(通し)約 25,000 円(昼食、レセプション付)
- ・APNIC Members Meeting(10 日目)約 150 名
1 日間 1 会場
参加費: 無料(APNIC 会員)
- ・その他 行事
APRICOT レセプション(7 日目)約 200 名
APNIC Social (8 日目)約 200 名
APRICOT Closing Social (9 日目)約 300 名
- ・その他 関連会議
APNG、APTLD、APCAUSE、APCERT、APIPv6TF、
ENUM、ICANN/ASO、MINC、WSIS WG など多数あり

APRICOT 2005 開催概要

- 会議名称 APRICOT 2005 <http://www.2005.apricot.net/>
- 主催 APIA (Asia & Pacific Internet Association) <http://www.apia.org/>
- ホスト APRICOT 2005 日本実行委員会
- 開催期間 2005年2月16日(水) - 25日(金) 10日間
- 開催地 京都国際会館(KICH) <http://www.kich.or.jp/jp/>
- 参加人数 700名(予定) 内訳: 海外 300名、国内 400名
- プログラム ワークショップ(1日目から5日まで)約150名
チュートリアル(6日目から7日目)約400名(延べ)
コンファレンス(8日目から9日目)約400名
APNIC Members Meeting(10日目)約150名
- その他 行事
APRICOT レセプション(7日目)約200名
APNIC Social (8日目)約200名
APRICOT Closing Social (9日目)約300名
- その他 関連会議
APNG、APTLD、APCAUSE、APCERT、APIv6TF、
APEET、APSTAR、ICANN/ASO、MINC、WSIS WG
など多数あり

運営組織

APRICOT 2005 日本実行委員会 委員長 山口 英

プログラム委員会 委員長 前村 昌紀

協力団体一覧 (五十音順)

IPv6 普及・高度化推進協議会 (IPv6PC)
財団法人インターネット協会 (IAJapan)
有限責任中間法人 JPCERT コーディネーションセンター (JPCERT/CC)
社団法人日本インターネットプロバイダー協会 (JAIPA)
社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)
WIDE プロジェクト(WIDE)

開催事務局

事務局長 Scott Macdonald (株式会社イーサイド)